

## 目 次

第1章 評価のまとめと提言	8
1-1 評価のまとめ	8
(1)水産無償の概要と基本方針	8
(2)「政策の妥当性」の評価	9
(3)「結果の有効性」の評価	10
(4)「プロセスの適切性」の評価	11
1-2 今後の水産無償資金協力事業への提言	12
(1)技術協力との連携による総合的なアプローチ	12
(2)水産分野に限らない波及効果の追求	13
(3)利用者のニーズに応じたきめ細かな計画設計	14
(4)「外交上の効果」の考え方	15
第2章 評価の実施方針	18
2-1 平成23年度ODA評価「水産無償に関する評価」の背景と目的	18
2-2 本評価業務の対象	18
2-3 評価の枠組み	21
2-4 評価調査の実施方法	22
2-5 評価実施体制	23
第3章 水産無償資金協力の概要	24
3-1 水産無償資金協力の取組の経緯	26
3-2 水産無償資金協力の運用と手続き	29
3-2-1 運用と手続きの概要	29
3-2-2 実施プロセス	29
3-2-3 スキーム改善の取組	30
3-3 水産無償資金協力の近年の実績と動向	33
3-4-2 外交目標からみた水産無償資金協力	40
第4章 水産無償の評価	42
4-1 政策の妥当性	42
4-1-1 日本の開発政策における位置付け	42
4-1-2 評価結果	44
4-2 「結果の有効性」の評価	48
4-2-1 水産無償事業の目標体系図	48
4-2-2 中間目標の達成状況	51
4-2-3 水産分野の開発目標への貢献	55
4-2-4 開発の上位目標への貢献	59
4-2-5 有効性の影響要因	60
4-3 プロセスの適切性	63

4-3-1 水産無償資金協力の全体プロセス	63
4-3-2 「プロセスの適切性」の評価	68
4-3-3 プロセスの適切性に関する課題	75
<b>第5章 ケーススタディ I: アンティグア・バーブーダ</b>	<b>79</b>
5-1 アンティグア・バーブーダの開発課題と日本の支援	79
5-1-1 アンティグア・バーブーダの概況と開発課題	79
5-1-2 日本の対アンティグア・バーブーダ ODA	83
5-2 アンティグア・バーブーダにおける水産無償協力	86
5-2-1 実績の推移	86
5-2-2 運用の実態	88
5-2-3 水産無償事業に見られる課題	95
<b>第6章 ケーススタディ II: ドミニカ国</b>	<b>98</b>
6-1 ドミニカ国の開発課題と日本の支援	98
6-1-1 ドミニカ国の概況と開発課題	98
6-1-2 日本の対ドミニカ国 ODA	102
6-2 ドミニカにおける水産無償	103
6-2-1 実績の推移	103
6-2-2 運用の実態	105
6-2-3 水産無償事業の課題	110